

保守点検実施記録書

広島大学病院
令和7年7月25日

実施年月日

放射線機器安全管理責任者	安全管理担当者
越智 悠介	高内 孔明

区分	購入	部門	放射線診断 RI	使用室名	PET-CT検査室		
保守点検実施状況	外部委託			外部委託の場合：認定証の有無		有	
医療機器名	Cartesion Prime PCD-1000A						
製造業者	キヤノンメディカルシステムズ 広島サービスセンタ						
販売業者	キヤノンメディカルシステムズ 広島サービスセンタ						
保守点検連絡先 及び担当者名	キヤノンメディカルシステムズ 広島サービスセンタ						
	広島県広島市安佐南区長束1丁目29-19					082-230-1236	
						増田 健二	
型式・名称	Cartesion Prime PCD-1000A		製造・番号		1BA21Y2005		
	X線CT組合せ型ポジトロンCT装置						
定格							
使用開始年月日	令和4年2月28日				設置後経過年数	3	年
直近の修理・ 点検状況							
保守点検実施 年月日	令和7年7月25日 から					点検修理種別	
	令和7年7月25日 まで					定期点検	
保守点検実施者名	キヤノンメディカルシステムズ 増田 健二 立会者 高内 孔明 合計 1人						
保守点検結果 及び概要							
保守点検後の装置 動作確認（放射線 量も含む）							
安全管理担当者	高内 孔明			保守点検金額	0 円		

★本装置使用中は本書類及び添付文書・取扱説明書等は何時でも閲覧できる場所に保管する。

作業報告書

平素は弊社医用製品をご愛用いただき厚くお礼申し上げます。ご依頼内容にもとづき、メンテナンス等作業（納品）を行いましたので、ご報告いたします。作業報告書記載事項内容及び留意事項をご確認の上、ご署名をお願いいたします。

お客様名 広島大学病院		様		広島サービスセンタ 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束 1丁目29番19号 TEL 0120-5032-51 FAX 082-230-5404	
お客様ID 62115310000-117	受付番号 6781360	作業 CS	区分 2H	保証区分 保守契約	PJ番号 MC4349770101
装置名 PCD-1000A/1B		設置室 アイソトープ検査室		据付日 2022年2月28日	
ご依頼内容 保守点検2025年07月/定期点検2025年07月		作業内容 保守点検（6ヶ月目）作業を実施しました。 詳細は点検報告書の特記事項欄に記載しております。 点検済証No.F777215 点検技術者No.MRC-03051 7/25～26：点検作業、7/28：作業報告。			
作業開始・終了時間					
開始	2025年7月25日16時45分				
終了	2025年7月28日11時00分				
時間内	時間外	往復	合計		
3	19	3.25	25.25		
完了					
ユニット PCD-1000A/1B		製造番号 1BA21Y2005		作業担当者 増田 健二 他1名	
使用部品					
1	BATTERY \$	図番	AXB003*3V220	数量 4	
2	BATTERY.LITHIU \$	図番	BSX74-1789	3	
3	BBU \$	図番	BSX74-2765E*A	1	
4	BBU \$	図番	BSX74-2949E*A	1	
5	GREASE \$	図番	BSX77-6123*A	1	
ご所属		ご署名 安部			

お客様へ（留意事項のご説明）

- *本作業（納品）に関するお問い合わせは、作業報告書記載の受付番号をお願いいたします。また、本作業が有料の場合、別途ご請求申し上げます。
- *本作業及び本作業に付随して提供するサービス部品、資料等の物品は、お客様が日本国内で使用または消費されることを前提に販売・提供させて頂いております。輸出または海外に提供される場合には、輸出管理法令により規制される場合がございますのでご注意ください。
- *お客様の個人情報の取り扱いについて、以下の事項をご了承願います。
 1. 作業報告書記載作業の遂行に関連して、お客様よりご提示を受けましたお客様の代表者その他の役職員の個人情報（以下「お客様情報」といいます）につきましては、今後のお客様に対する保守サービス業務の遂行およびお客様に対する各種商品・サービスのご提供やご案内に使用させていただきます。
 2. 弊社は、上記「1」の使用目的の範囲内において、必要に応じて、お客様情報を弊社認定のもと、弊社が委託する会社へ開示し、使用させて頂く場合がございます。
- *交換修理に伴い発生しました使用済みサービス部品（作業報告書「使用部品」欄記載の使用部品の提供と交換に回収する使用済みサービス部品）につきましては、本作業の完了日をもって弊社が受領し、当該サービス部品の所有権が弊社に移転することを了承願います。

伝票番号	02846135
------	----------

Cartesion Prime 定期点検報告書

(8 ヶ月目)



お客様確認
守部

お客様システムNo.	62115310000-117		
お客様名	広島大学病院		
室名	アイソトープ検査室	SR No.	6781360
実施日	2025年7月25日	～	2025年7月26日
対象システム	PCD-1000A/1B		
シリアルNo.	1BA21Y2005		
点検者	増田、沼田		

管理番号	測定機器名	校正有効期限年月
UKL-QT0181	トルクレンチ	2026年6月
UKL-ID0012	デジタルマルチメータ	2026年1月
UKL-KP0027	メカニカルフォースゲージ	2026年1月

特記事項
PPS:10040 サイト固有データのバックアップ実施。 ST-NAVIのウィスカ対策実施。 検出器の温度コントローラ、エラー表示にて病院にて保管していたものに交換実施。 Air補正収集実施。
保守点検マニュアルNo.: 2Y201-116JA

	ユニット	項目	点検内容								結果	備考	
準備	点検作業 開始前準備		スライスカウンタ								375762 スライス		
			検査数								183 スタディ		
ガントリ	ソフトウェアバージョン		ソフトウェアバージョン アプリケーション:								V10.15SP9000J		
			ソフトウェアバージョン ベース:								V15.3SP0202		
	使用状況確認		ローテーションカウンター								3134933		
		熱交換器								366.8 時間			
準備	点検作業開始前 の準備	1-1	テストスキャンの実施、入力電圧および画像ノイズの確認										
			ファントム	kV/mA	FOV	スキャン 時間	撮影 スライス厚	画像 スライス厚	FC	表示FOV			
			SS	120/300	M	1.0 sec	5 mm×4	10 mm	FC70	180 mm			
			異常画像の有無										V
			画像ノイズSD値 (SD2.6-4.2) 1枚目 SD:										3.4
画像ノイズSD値 (SD2.6-4.2) 2枚目 SD:								3.3					
ガントリ	X線系の確認	4-1	X線系冷却液の漏れ確認 (1)X線管								V		
		4-1	X線系冷却液の漏れ確認 (2)熱交換器								V		
		4-1	X線系冷却液の漏れ確認 (3)ゴムホース								V		
	ガントリ内部の清掃	6-5	検出器窓の入射窓、DAS通気口の清掃								CL		
		7-1	i-StationのPC unitバッテリーの交換(1回/3年)								R		
		7-2	ブラシ基板の取り外し、清掃、ブラシ摩耗量の確認								CL		
		7-3	スリップリングの清掃								CL		
		7-4	摩耗粉清掃カバーの取り外し、清掃								CL		
		10-2	外部投光器窓、マイラリングの汚れ清掃								CL		
		10-3	マイラリングの取り付け及び状態確認 (1)フロントカバーとドームカバーが密着していること								V		
		10-3	マイラリングの取り付け及び状態確認 (2)マイラリングにしわ、ねじれ等がないこと								V		
		10-4	ガントリ内の干渉確認								V		
寝台	寝台内部点検	11-1	アンカボルトの固定確認								V		
		11-2	上下駆動部の確認 (1)ボールスクリューの異常確認								V		
		11-2	上下駆動部の確認 (2)ボールスクリューの汚れ確認								V		
		11-2	上下駆動部の確認 (3)駆動支持部の取り付けボルト確認								V		
		11-2	上下駆動部の確認 (4)カップリング位置の確認(50mm±5mm)								V		
		11-3	上下動レールの汚れ清掃								V		
		11-4	水平動レールの汚れ清掃								V		
		11-5	ボールスクリューの確認 (1)ボールスクリューの異常確認(1回/2年)								V		
		11-5	ボールスクリューの確認 (2)ボールスクリューの汚れ確認(1回/2年)								V		
		11-6	寝台動作の異常音、天板裏面の確認 (1) 異常音の確認								V		
		11-6	寝台動作の異常音、天板裏面の確認 (2) 天板裏面の目視確認								V		
		11-7	締結部分の確認 (1) 天板固定ネジの確認								V		
		11-7	締結部分の確認 (2) 上下動リンク軸の確認								V		
寝台移動 ベース	寝台移動ベース 内部の点検	12-1	寝台移動ベース・シートカバーの清掃 (1)シートカバーの清掃・異物の有無確認								CL		
		12-1	寝台移動ベース・シートカバーの清掃 (2)レール溝内、ゴミ取り用ハケの清掃								CL		
		12-1	寝台移動ベース・シートカバーの清掃 (3)ゴミ取り用ハケの状態確認								CL		
		12-2	センサの確認 (1)F-A/Sスイッチ、PET-S/Dスイッチ、PET-MODEセンサの確認								V		
		12-2	センサの確認 (2) CT-S/D センサ、CT-MODE センサの動作確認								V		
		12-3	寝台移動ベースの動作音確認								V		

寝台移動ベース	寝台移動ベース内部の点検	12-4	寝台移動ベース内部ケーブルの状態、損傷確認 (1) ELE.BOX-ASSY 部分のケーブル確認	V	
		12-4	寝台移動ベース内部ケーブルの状態、損傷確認 (2) ケーブルガイド内部のケーブル確認	V	
コンソール	バッテリー交換	13-1	ボタン電池の交換(PC BOX) (1回/3年)	R	
		13-2	ボタン電池の交換(Server PC (PC1、PC2)) (1回/3年)	R	
		13-3	ボタン電池の交換(Server PC (PC3)) (1回/3年)	R	
		13-4	バッテリーの交換(BBU)(1回/3年)	R	
	コンソールの動作確認	14-1	コンソール緊急停止ボタンの確認	V	
		14-2	ガントリ緊急停止ボタンの確認(4箇所) (1)フロント左側	V	
		14-2	ガントリ緊急停止ボタンの確認(4箇所) (2)フロント右側	V	
		14-2	ガントリ緊急停止ボタンの確認(4箇所) (3)リア左側	V	
		14-2	ガントリ緊急停止ボタンの確認(4箇所) (4)リア右側	V	
		14-3	コンソールRDD の動作確認	V	
		14-4	コンソール入力電圧確認(PD TB2測定値の±5Vおよび220V以下)	204.8 V	
			[DC 電源電圧の確認(STNAVI BOX)]		
		14-5	SPS1 1stPWB CNN9 1-2(4.95~5.17V)	5.052 V	
		14-5	SPS2 1stPWB CNN9 3-4(11.9~12.5V)	12.19 V	
			[DC 電源電圧の確認(CON BOX)]		
		14-5	PS2 SAC基板CNN10 1-3(4.98~5.17V)	5.070 V	
		14-5	PS3 SAC基板CNN10 2-4(11.9~12.5V)	12.29 V	
	ガントリ、 コンソールの清掃	15-1	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気口の清掃 (1) 吸気口の清掃STNAVI BOX	CL	
		15-1	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気口の清掃 (1) 吸気口の清掃CON BOX	CL	
		15-1	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気口の清掃 (2) 排気口の清掃STNAVI BOX	CL	
		15-1	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気口の清掃 (2) 排気口の清掃CON BOX	CL	
		15-2	Bサイドカバー、リアカバーフィルタ部の清掃	CL	
ガントリ	回転確認および グリスなじみ運転	16-1	回転確認 <1> 0.5 秒回転60 秒間	V	
		16-1	回転確認 <2> 1.5 秒回転10 分間	適用外	
		16-1	回転確認 <3> 1.0 秒回転10 分間	適用外	
		16-1	回転確認 <4> 0.5 秒回転10 分間	適用外	
		16-1	回転確認 <5> 0.35 秒回転10 分間	適用外	
		16-2	インタホン機能の確認 (1) スキャン室内での音声確認	V	
		16-2	インタホン機能の確認 (2) コンソールスピーカーでの音声確認	V	
		16-2	インタホン機能の確認 (3) 自動音声の確認	V	
X線管 ジェネレータ	X線系調整および 出力確認	16-3	If 調整	A	
			[X 線の管電圧、管電流の確認]		
		16-4	[管電圧] 80kV/100mA (77~83 kV) / Large	79.7 kV	
		16-4	[管電圧] 80kV/100mA (77~83 kV) / Small	79.6 kV	
		16-4	[管電圧] 100kV/200mA (97~103 kV) / Large	99.6 kV	
		16-4	[管電圧] 100kV/200mA (97~103 kV) / Small	99.5 kV	
		16-4	[管電圧] 120kV/200mA (116~124 kV) / Large	119.2 kV	
		16-4	[管電圧] 120kV/200mA (116~124 kV) / Small	119.2 kV	
		16-4	[管電圧] 135kV/200mA (131~139 kV) / Large	134.4 kV	
		16-4	[管電圧] 135kV/200mA (131~139 kV) / Small	134.1 kV	
		16-4	[管電流] 120kV/ 50mA (45~55mA) / Large	48.8 mA	
		16-4	[管電流] 120kV/ 50mA (45~55mA) / Small	49.0 mA	
		16-4	[管電流] 120kV/300mA (285~315mA) / Large	295.4 mA	
		16-4	[管電流] 120kV/300mA (285~315mA) / Small	296.0 mA	
		16-4	[管電流] 120kV/420mA (399~441mA) / Large	415.0 mA	
		16-4	[管電流] 120 kV/500 mA (475~525mA) *72 kWシステムのみ / Large	対象外 mA	
		16-4	[管電流] 120 kV/600 mA (570~630mA) *72 kWシステムのみ / Large	対象外 mA	
		16-5	X線ばく射時間の確認 (120 kV/200 mA/0.2 sec)		
		16-5	ばく射時間T(0.18sec~0.22sec)	0.20 sec	
		16-5	立ち上がり時間t1(0.05sec以下)	0.014 sec	
		16-6	X線出力時の電源電圧の確認(180V以上)	194 V	
		16-7	エラー履歴の確認	V	

作業まとめ	画像/画質の確認	18-1	外装状況の確認および清掃						CL	
		18-2	画像ノイズの確認							
			ファントム	kV/mA	FOV	スキャン 時間	撮影 スライス厚	画像 スライス厚	FC	表示FOV
			SS	120/300	M	1.0 sec	5 mm×4	10 mm	FC70	180 mm
			M	120/300	L	1.0 sec	5 mm×4	10 mm	FC70	320 mm
		18-2	異常画像の有無						V	
			【SSファントム画像ノイズ】							
			1枚目 SD値 (SD2.6-4.2)						3.4	
			2枚目 SD値 (SD2.6-4.2)						3.4	
			【Mファントム画像ノイズ】							
			1枚目 SD値 (SD10.2-15.4)						13.0	
			2枚目 SD値 (SD10.2-15.4)						13.0	
		18-3	CT値の確認 (SS-TOSファントム)							
			ファントム	kV/mA	FOV	スキャン 時間	撮影 スライス厚	画像 スライス厚	FC	表示FOV
			TOS-SS	120/300	M	1.0 sec	5 mm×4	10 mm	FC70	180 mm
			1枚目 : a テフロン 910 ~ 970 (CT値:)						938.7	
			1枚目 : b ポリプロピレン -115 ~ -95 (CT値:)						-107.5	
			1枚目 : c 空気 -1020 ~ -980 (CT値:)						-995.7	
			1枚目 : d アクリル 115 ~ 135 (CT値:)						132.8	
			1枚目 : e デルリン 310 ~ 370 (CT値:)						347.5	
			1枚目 : f 水 -5 ~ 5 (CT値:)						0.3	
			2枚目 : a テフロン 910 ~ 970 (CT値:)						940.7	
			2枚目 : b ポリプロピレン -115 ~ -95 (CT値:)						-107.9	
			2枚目 : c 空気 -1020 ~ -980 (CT値:)						-996.3	
			2枚目 : d アクリル 115 ~ 135 (CT値:)						132.9	
			2枚目 : e デルリン 310 ~ 370 (CT値:)						348.2	
			2枚目 : f 水 -5 ~ 5 (CT値:)						0.9	
			【PET キャリブレーション】							
		18.4	PET 検出器キャリブレーション						A	
		18.5	PET 再構成ノーマリゼーション (GeもしくはFDGを使用)						A	
		18.6	PET-CT 画像位置合わせ						A	
		18.7	補正データ管理						A	
		18.8	ユーザにSUV クロスキャリブレーションの実施を依頼						V	
		18.9	作業まとめ						V	

保守点検実施記録書

実施年月日 広島大学病院
令和8年1月23日

放射線機器安全管理責任者	安全管理担当者
越智 悠介	高内 孔明

区分	購入	部門	放射線診断 RI	使用室名	PET-CT検査室		
保守点検実施状況				外部委託の場合：認定証の有無	無		
医療機器名	Cartesion Prime PCD-1000A						
製造業者	キヤノンメディカルシステムズ 広島サービスセンタ						
販売業者	キヤノンメディカルシステムズ 広島サービスセンタ						
保守点検連絡先 及び担当者名	キヤノンメディカルシステムズ 広島サービスセンタ						
	広島県広島市安佐南区長束1丁目29-19				082-230-1236		
					増田 健二		
型式・名称	Cartesion Prime PCD-1000A		製造・番号		1BA21Y2005		
	X線CT組合せ型ポジトロンCT装置						
定格							
使用開始年月日	令和4年2月28日				設置後経過年数	3	年
直近の修理・ 点検状況							
保守点検実施 年月日	令和8年1月23日 16時45分 から				点検修理種別		
	令和8年1月26日 10時30分 まで				定期点検		
保守点検実施者名	キヤノンメディカルシステムズ株式会社 増田 健二						
	立会者 高内 孔明				合計 1人		
保守点検結果 及び概要							
保守点検後の装置 動作確認（放射線 量も含む）							
安全管理担当者	高内 孔明		保守点検金額		0 円		

★本装置使用中は本書類及び添付文書・取扱説明書等は何時でも閲覧できる場所に保管する。

作業報告書

平素は弊社医用製品をご愛用いただき厚くお礼申し上げます。ご依頼内容にもとづき、メンテナンス等作業（納品）を行いましたので、ご報告いたします。作業報告書記載事項内容及び留意事項をご確認の上、ご署名をお願いいたします。

お客様名 広島大学病院		様		広島サービスセンタ 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束 1丁目29番19号 TEL 0120-5032-51 FAX 082-230-5404	
----------------	--	---	--	--	--

お客様ID 62115310000-117	受付番号 6949789	作業 CS	区分 2H	保証区分 保守契約	PJ番号 MC4349770101
--------------------------	-----------------	----------	----------	--------------	----------------------

装置名 PCD-1000A/1B	設置室 アイソトープ検査室	据付日 2022年2月28日
---------------------	------------------	-------------------

ご依頼内容 保守点検2026年01月/定期点検2026年01月		受付日 2023年3月1日		作業内容 保守点検（12ヶ月目）作業を実施しました。 詳細は点検報告書の特記事項欄に記載しております。 点検済証No.F842345 点検技術者No.MRC-01716 1/23～24：点検作業、1/26：作業報告	
作業開始・終了時間					
開始	2026年1月23日16時45分				
終了	2026年1月26日10時30分				
時間内	時間外	往復	合計		
3	18.5	4.75	26.25		
					完了

ユニット PCD-1000A/1B	製造番号 1BA21Y2005	作業担当者 増田、中原、沼田 他0名
----------------------	--------------------	-----------------------

使用部品			数量
1	以下余白	図番	
2		図番	
3		図番	
4		図番	
5		図番	

ご所属	ご署名 高内
-----	-----------

お客様へ（留意事項のご説明）

- ※本作業（納品）に関するお問い合わせは、作業報告書記載の受付番号でお願いいたします。また、本作業が有料の場合、別途ご請求申し上げます。
- ※本作業及び本作業に付随して提供するサービス部品、資料等の物品は、お客様が日本国内で使用または費消されることを前提に販売・提供させて頂いております。輸出または海外に提供される場合には、輸出管理法により規制される場合がございますのでご注意願います。
- ※お客様の個人情報の取り扱いについて、以下の事項をご了承願います。
 1. 作業報告書記載作業の遂行に関連して、お客様よりご提示を受けましたお客様の代表者その他の役職員の個人情報（以下「お客様情報」といいます）につきましては、今後のお客様に対する保守サービス業務の遂行およびお客様に対する各種商品・サービスのご提供やご案内に使用させて頂きます。
 2. 弊社は、上記「1.」の使用目的の範囲内において、必要に応じて、お客様情報を弊社認定のもと、弊社が委託する会社へ開示し、使用させて頂く場合がございます。
- ※交換修理に伴い発生しました使用済みサービス部品（作業報告書『使用部品』欄記載の使用部品の提供と交換に回収する使用済みサービス部品）につきましては、本作業の完了日をもって弊社が受領し、当該サービス部品の所有権が弊社に移転しますことを了承願います。

伝票番号	03023058
------	----------

Cartesion Prime 定期点検報告書

(12 ヶ月目)

Canon

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

お客様確認

高内

お客様システムNo.	62115310000-117		
お客様名	広島大学病院		
室名	アイソトープ検査室	SR No.	6949789
実施日	2026年1月23日	~	2026年1月24日
対象システム	PCD-1000A/1B		
シリアルNo.	1BA21Y2005		
点検者	中原、増田、沼田		

管理番号	測定機器名	校正有効期限年月
UKL-ID0037	デジタルマルチメーター	2026年7月

特記事項

PPS:11449
コンソール時刻修正実施。
スリップリングブラシ解体清掃実施。
架台ベアリングのグリスアップ実施。
GMS基板バッテリー交換実施。
管球フィラメント加熱電流の調整実施。
サイト固有データのバックアップ実施。
高圧ケーブル確認はトルクレンチ準備できず手締め確認実施。

	ユニット	項目	点検内容	結果	備考								
準備	点検作業 開始前準備		スライスカウンタ	430121 スライス									
			検査数	209 スタディ									
ガントリ	ソフトウェアバージョン		ソフトウェアバージョン アプリケーション:	V10.21SP0001J									
			ソフトウェアバージョン ベース:	V15.3SP0204									
	使用状況確認		ローテーションカウンター	3577461									
			熱交換器	547.6 時間									
準備	点検作業開始前 の準備	1-1	テストスキャンの実施、入力電圧および画像ノイズの確認										
			ファントム	kV/mA	FOV	スキャン 時間	撮影 スライス厚	画像 スライス厚	FC			表示FOV	
			SS	120/300	M	1.0 sec	5 mm×4	10 mm	FC70			180 mm	
			異常画像の有無									V	
			画像ノイズSD値 (SD2.6-4.2) 1枚目 SD:									3.4	
		画像ノイズSD値 (SD2.6-4.2) 2枚目 SD:							3.3				
パワーディストリ ビュータ	パワーディストリビュータ の点検	3-1	漏電ブレーカの動作確認(1回/2年)							V			
ガントリ	X線系の確認	2-1	熱交換器の運転時間確認							V			
		2-2	熱交換器・HFG内部ファンの動作確認							V			
		4-1	X線系冷却液の漏れ確認 (1)X線管							V			
		4-1	X線系冷却液の漏れ確認 (2)熱交換器							V			
		4-1	X線系冷却液の漏れ確認 (3)ゴムホース							V			
		4-2	X線管レセプタクル部の確認							V			
		4-3	高圧ケーブルの確認							N			
		4-4	ケーブル・コネクタの接続確認							V			
	ボルト締結確認	5-1	ガントリ200 V入力端子台 (TB2、TB3) の緩み確認							V			
		5-2	アンカボルトの締結緩み確認							V			
	ガントリ内部の清掃	6-1	熱交換器フィルタの清掃							CL			
		6-2	インバータファンの交換 (1回/2年)							適用外			
		6-3	HFG通気口の清掃 (1回/2年)							適用外			
		6-4	PWB-ASSY内回転部電源付近の清掃 (1回/2年)							適用外			
		6-5	検出器窓の入射窓、DAS通気口の清掃							CL			
		7-2	ブラシ基板の取り外し、清掃、ブラシ摩耗量の確認							CL			
		7-3	スリップリングの清掃							CL			
		7-4	摩耗粉清掃カバーの取り外し、清掃							CL			
		7-5	メインベアリングのグリスアップ (1回/2年)							G			
	DASタイマ及び ガントリDC電源 電圧確認		【DASタイマの設定の記録 (DASタイマ使用時のみ)】										
		8-1	通電モード							未使用			
		8-1	入時刻							未使用			
		8-1	切時刻							未使用			
		8-1	夏時刻設定の有無							未使用			
			【ガントリDCの電源電圧確認[CT固定部]】										
		8-2	PS111 DASタイマL1～留めネジ (23.5V～24.5V)							24.04 V			
			【ガントリDCの電源電圧確認[CT回転部]】										
		8-2	PS752 ACC2基板 TP20-TP11 (23.5V～24.5V)							24.32 V			
		8-2	PS751 ACC2基板 TP16-TP11 (4.9V～5.1V)							5.062 V			
		8-2	DASPS6 PCN1 1(紫)-2(黒) (3.35V～3.45V)							3.414 V			
		8-2	DASPS6 PCN12 1(紫)-2(黒) (3.35V～3.45V)							3.415 V			
		8-2	DASPS8 PCN1 5(黄)-6(黒) (5.05V～5.15V)							5.143 V			
		8-2	DASPS8 PCN12 5(黄)-6(黒) (5.05V～5.15V)							5.144 V			
		8-2	DASPS9 PCN10 1(橙)-5(黒) (12.15V～12.25V)							12.21 V			
		8-2	DASPS10 CNN747 1(茶)-2(黒) (23.8V～24.2V)							24.11 V			

ガントリ	DASタイマ及び ガントリDC電源 電圧確認	8-2	DASPS2 PCN2 1(青)-2(黒) (-6.25V~-6.15V)	-6.193 V																										
		8-2	DASPS2 PCN11 1(青)-2(黒) (-6.25V~-6.15V)	-6.193 V																										
		8-2	DASPS4 PCN2 5(赤)-6(黒) (7.15V~7.25V)	7.21 V																										
		8-2	DASPS4 PCN11 5(赤)-6(黒) (7.15V~7.25V)	7.22 V																										
		【ガントリDCの電源電圧確認[PETガントリ]】																												
		8-2	PS101 電源出力端子 (24.0 $\leq$ x $\leq$ 25.0 V)	24.50 V																										
	ガントリDC電源 電圧確認	8-2	PS102 RHUB0 基板上 F1 (24.2 $\leq$ x $\leq$ 25.2 V)	24.67 V																										
		8-2	PS103 RHUB1 基板上 F1 (24.2 $\leq$ x $\leq$ 25.2 V)	24.69 V																										
		8-2	PS104 RHUB2 基板上 F1 (24.2 $\leq$ x $\leq$ 25.2 V)	24.68 V																										
		8-2	PS105 RHUB3 基板上 F1 (24.2 $\leq$ x $\leq$ 25.2 V)	24.69 V																										
		バッテリー交換及び ガントリ 機構部確認	9-1	GMSバッテリー交換 (1回/2年)	R																									
	9-2		ガントリ天井ファンの動作確認	V																										
	ガントリ位置決め 投光器照射位置 の確認	10-1	位置決め投光器の動作確認	V																										
		10-1	投光器の位置ズレ確認	V																										
		10-1	投光器の動作確認 (自動消灯: 120~130秒)	V																										
	ガントリの清掃	10-2	外部投光器窓、マイラリングの汚れ清掃	CL																										
		10-3	マイラリングの取り付け及び状態確認 (1)フロントカバーとドームカバーが密着していること	V																										
		10-3	マイラリングの取り付け及び状態確認 (2)マイラリングにしわ、ねじれ等がないこと	V																										
	ガントリ干渉確認	10-4	ガントリ回転部とカバーの干渉確認	V																										
	コンソールの清掃	15-1	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気口の清掃 (1) 吸気口の清掃STNAVI BOX	CL																										
		15-1	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気口の清掃 (1) 吸気口の清掃CON BOX	CL																										
		15-1	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気口の清掃 (2) 排気口の清掃STNAVI BOX	CL																										
		15-1	STNAVI BOX、CON BOX 吸排気口の清掃 (2) 排気口の清掃CON BOX	CL																										
		15-2	Bサイドカバーフィルタ部の清掃	CL																										
	回転確認および グリスなじみ運転	16-1	回転確認 <1> 0.5 秒回転60 秒間	V																										
		16-1	回転確認 <2> 1.5 秒回転10 分間	V																										
		16-1	回転確認 <3> 1.0 秒回転10 分間	V																										
		16-1	回転確認 <4> 0.5 秒回転10 分間	V																										
		16-1	回転確認 <5> 0.35 秒回転10 分間	V																										
		16-2	インタホン機能の確認 (1) スキャン室内での音声確認	V																										
		16-2	インタホン機能の確認 (2) コンソールスピーカでの音声確認	V																										
		16-2	インタホン機能の確認 (3) 自動音声の確認	V																										
作業まとめ 画像/画質の確認	17-1	HEIGHT, TILT, SLIDEインタロックの確認		V																										
	18-1	外装状況の確認および清掃		CL																										
	18-2	画像ノイズの確認																												
		<table><tr><td>ファントム</td><td>kV/mA</td><td>FOV</td><td>スキャン 時間</td><td>撮影 スライス厚</td><td>画像 スライス厚</td><td>FC</td><td>表示FOV</td></tr><tr><td>SS</td><td>120/300</td><td>M</td><td>1.0 sec</td><td>5 mm×4</td><td>10 mm</td><td>FC70</td><td>180 mm</td></tr><tr><td>M</td><td>120/300</td><td>L</td><td>1.0 sec</td><td>5 mm×4</td><td>10 mm</td><td>FC70</td><td>320 mm</td></tr></table>			ファントム	kV/mA	FOV	スキャン 時間	撮影 スライス厚	画像 スライス厚	FC	表示FOV	SS	120/300	M	1.0 sec	5 mm×4	10 mm	FC70	180 mm	M	120/300	L	1.0 sec	5 mm×4	10 mm	FC70	320 mm		
		ファントム	kV/mA	FOV	スキャン 時間	撮影 スライス厚	画像 スライス厚	FC	表示FOV																					
		SS	120/300	M	1.0 sec	5 mm×4	10 mm	FC70	180 mm																					
		M	120/300	L	1.0 sec	5 mm×4	10 mm	FC70	320 mm																					
		異常画像の有無			V																									
		【SSファントム画像ノイズ】																												
	1枚目 SD値 (SD2.6-4.2)			3.4																										
	2枚目 SD値 (SD2.6-4.2)			3.4																										
	18-2	【Mファントム画像ノイズ】																												
		1枚目 SD値 (SD10.2-15.4)			12.9																									
		2枚目 SD値 (SD10.2-15.4)			12.9																									

作業まとめ	画像/画質の確認	18-3	CT値の確認 (SS-TOSファントム)								
			ファントム	kV/mA	FOV	スキャン 時間	撮影 スライス厚	画像 スライス厚	FC	表示FOV	
			TOS-SS	120/300	M	1.0 sec	5 mm × 4	10 mm	FC70	180 mm	
			1枚目 : a テフロン 910 ~ 970 (CT値:)							933.2	
			1枚目 : b ポリプロピレン -115 ~ -95 (CT値:)							-109.1	
			1枚目 : c 空気 -1020 ~ -980 (CT値:)							-995.6	
			1枚目 : d アクリル 115 ~ 135 (CT値:)							132.4	
			1枚目 : e デルリン 310 ~ 370 (CT値:)							346.7	
			1枚目 : f 水 -5 ~ 5 (CT値:)							0.1	
			2枚目 : a テフロン 910 ~ 970 (CT値:)							934.7	
			2枚目 : b ポリプロピレン -115 ~ -95 (CT値:)							-108.7	
			2枚目 : c 空気 -1020 ~ -980 (CT値:)							-995.7	
			2枚目 : d アクリル 115 ~ 135 (CT値:)							132.6	
			2枚目 : e デルリン 310 ~ 370 (CT値:)							347.1	
			2枚目 : f 水 -5 ~ 5 (CT値:)							0.6	
			【PET キャリブレーション】								
			18-4 PET 検出器キャリブレーション							A	
			18-5 PET 再構成ノーマリゼーション (GeもしくはFDGを使用)							A	
			18-6 PET-CT 画像位置合わせ							A	
			18-7 補正データ管理							V	
			18-8 ユーザにSUV クロスキャリブレーションの実施を依頼							V	
			18-9 作業まとめ							V	